

A010

- T: はい、はじめまして, 【T】と申します。
- I: 【I】と申します。
よろしく〈はい〉お願いしまーす。
- T: え, 【I】さんですか？。
- I: はい。
- T: はい。
あの, 【I】さんは, izzごろ, えー, 日本にいらっしやったんですか？。
- I: {ブレス}, 197 [せんきゅうひやくななじゅう], うん, 999年, 98年。
- T: そうですか。
- I: うん。
- T: そうすると, 今, もう何年になりますかね？。
じゅ…
- I: 今, ちゅうねん [10年], 11年ぐらいになります。
- T: そうですか〈はい〉。
で, ずっと, ここの, えー, 【地名1】？。
- I: はい。
- T: あー, そうですか。
えーと, ご出身をうかがってもいいですか？。
- I: はい。
- T: はい。
- I: こつーじん [ご主人] は, 前は, 長距離運転して〈はい〉, ほとんど, うちがいませんでした。
- T: あー, そうですか, はい。
- I: と, ば, もばあちゃんと〈はい〉2人で〈はい〉, なんか, 畑とかすくり [作り] ながら〈ふーん〉, とう勉強会に来て〈はい〉, すくだい [宿題] もらったときに〈はい〉, おばあちゃんが, あの, カタカナで〈ええ〉, 教えてもらったときは〈はい〉, わからないとき, ひらがなで〈はい〉, 自分で〈ええ〉, す, あの, 探してみても〈はい〉, 直したり〈はい〉。
でも, か〈はい〉, あの, ばあちゃんは方言で〈ふーん〉はなすがら [話すから]〈うん〉, これが, 慣れたのゆ〈んー〉。
あー, これでいいなと思ったの。
だけ, 街の人が, あたし会うときに〈はい〉, 日本語通じたね〈ええ, ええ〉って言ったけども〈はい〉, 【地名2】の結婚式行ったとき〈はい〉, この, 彼女, 日本に来て〈んー〉何年になったかって〈うん〉, あの, か, 韓国の人のだんなさんが〈はい〉, で, 4年ぐらいかな〈はい〉ったつけ, まーた, 言葉が変だな〈んー〉, って言ったのよ〈はいはい〉。
このとき, ショック〈なるほど〉, びっくりしました。
- T: わかりまし…
それが, まー〈うん〉, 日本語を始めるきっかけですね。
- I: うん, それで〈はい〉, なぜ, うちの街は日本語教室がないかな〈はい〉って思いながら, あの, 役場の人か〈んー〉誘って〈うん〉, 【地名3】まで行ったときに, 帰りに〈はい〉, さ, ま, なんとかお願いできますか〈うん, うん〉ったつけ, 何を〈はい〉, なんですか, って〈はい〉。
街, あちこち, 全部, 日本語教室が〈はい〉あったけども, 【地名1】はないですね〈はい〉って言ったら, そうだ〈うんうんうん〉, わがった, わかりました〈うんうん〉, 今度相談してすくり [作り] ましょう〈はい〉って〈はい〉, 言って, {ブレス}, 2003年, かつかな〈はい〉, 2002年, がつかな。
このとき〈うん〉, 8月に頼まれて〈はい〉10月に勉強始まったのよ。
- T: わかりました。
ちょっと, その辺, あとで, またゆっくりうかがいますね〈うん〉。
えーと, さっき, ご出身っていうか, あの, どこからいらっしやいましたか？。
えー…
- I: あたし？。
- T: はい。
- I: 韓国から。

A010

- T: 韓国ですか。
韓国のどこでしょうか？
- I: 【地名4】。
- T: はい、そうですか、【地名4】ですか〈はい〉。
ちょっと、【地名4】は、どんなところか、教えていただけますか？
- I: あの、一番〈はい〉、料理がおいしい〈はい〉。
あと、えーねんかいが、一番*〈はい〉。
あの、おどりとか〈はい〉、あの、しょうとか、すんごくいいところだね〈うん〉。
で、みんなが、こう、むがーし [昔] からの、南のほうから〈はい〉よーり [料理] が〈はい〉始まって、ソウルに行ったのよ。
- T: はい、そうですね、はい。
- I: ん、で、すんごくね。
味は〈はい〉、【地名5】ど〈はい〉、あたしの街ど、同じしゅっぱい感じ。
- T: そうですか。
- I: うん。
- T: ふーん。
- I: だから、すごくよがったのよ。
- T: それはよかったですね〈ねえ〉。
口に合うっていうのがね〈うん〉、同じで〈うん〉。
そうですか。
で、ところで、その、えー、えー、【S】さんも、あの、いろいろ、韓国料理お作りになりますよね？
- I: はい〈はい〉、すくります。
- T: ねー、【地名4】出身でいらして…
なんか、あの、得意料理ってなんででしょうか？
- I: とくによーり [料理] が〈はい〉、ビビンパ。
- T: はい、【地名4】式ビビンパですか？
- I: うん。
- T: はい、ちょっと、その作り方を、あたし、あ、東京に帰ったら作りたいので、教えてください。
- I: あの、ほとんど〈はい〉、ナムルが、何種類でもいいですよ〈はい〉。
まず、一番、みち、あの、ちぐないと、やっちゅぐらい〈はい〉、ナムル、モヤス [モヤシ] 〈はい〉、ホウレンソウ〈はい〉、あと、ニンジン、ダイコン、セリ、なんだかな、セリ、あの〈はい〉、キノコ〈はい〉、なんだっけ、あの一、肉の、なんだっけ。
- T: はい、なんでした…
- I: 細かくした、なんだっけ、ん…
- T: 肉…
- I: 挽き肉〈はいはい〉、うん〈はい〉、挽き肉と〈はい、ええ〉、あと、なんだっけ、卵〈はい〉、で、しぐなく、場合は、ころだけやっても〈はい〉、きれいな色が飾れば、あの、あたたかこえ、もえさ〈うん〉、こう、きれいに〈うん〉やれば、すんごくおいしいのよ。
- T: そうですか、ほー。
- I: ほとんど、味は〈はい〉、塩とこまあぶら [ごま油]。
- T: はい、わかりました。
やってみますね〈はい〉。
それで、あの、よく、ビビンパっていうと、チョンジュビビンパって…
- I: あ、ちょ、だけ…
- T: あれ、ちょっと違いますよね。
- I: 違うんだけど、隣町。
- T: はあはあはあ…
- I: あたしが、あの、生まれたところ、隣だ。
でも…
- T: ああ、はあはあはあ。

A010

じゃ、同じですか？。

I : うん、同じ…

T : ちょっと違いが？。

I : ううん、ちがくない。

T : あ、そうですか。

I : あたしは、【地名5】道だけど〈はい〉、チョンジュの場合は〈はい〉全羅北道。

T : はい、じゃ、同じ…

I : だけ、同じ。

T : あー、そうですか、わかりま…

じゃ、おいしいはずですね〈はい、は〉、わかりました。

で、あの、よくね、ピビンバ、わたしも大好きなんですけど、韓国の方は、よく、すぐ混ぜますよね〈はい〉。

日本の人は混ぜる、て、食べるの、あまり好きじゃない。

I : て、らんというの〈はい〉、このピビンパブの、あの、むがし [昔] 〈はい〉、あの、畑もない〈うん〉、田んぼもない〈はい、はい〉ときに、野菜だけとって〈うん〉食べるの〈うん〉地域があったのよ〈はい〉、むがしむがし [昔々] 〈はい〉。

それで〈はい〉、1月のちゅーこにち [15日] の日〈はい〉、余ったのくあん [ご飯] の〈うん、うん〉うい [上] さ、これを混ぜて食べれば〈うん〉、おなかいっぱいになるがら〈うん、うん〉、これが、ピビンパブになったのよ〈うん、うんうんうん〉。

だっけ、日本のばや [場合]、混ぜご飯でもいいかな、名前が。

T : あー、それと、あ、なるほど。

I : で、これを混ぜて食べたら〈んー〉、こあん [ご飯] しくなく [少なく] 〈うんうんうん〉ても、野菜いっぱいだから〈なるほど〉、腹いっぱいになるわ。

T : そうですね、はい。

I : でか、昔、これが〈はい〉、あの、昔から〈はい〉、なりたのが、今、名前がちょっと変わって、ピビンパブになった。

T : はー、わかりました〈はい〉。

で、あの、今、えー、料理の話が出たんですけど、韓国と日本では、例えば、食事の仕方なんか、ずいぶん違いますよね、食べ方とか？。

I : 食べ方は違います。

T : それで、なんか…

I : 韓国は〈はい〉、スプーンで食べるんだけど〈はい、はい〉、ここ、箸で食べる。

T : ええ、食べ方も違いますよね〈うん〉。

I : で、皿さ、こさら [小皿]、使わないで〈はい〉、このままとって食べるんだけど〈ええ〉、日本に来たら〈はい〉、こさらもあるし、ちょっと〈うん〉、こう、中の、ちょっと〈うん〉、大きさもあるし、いろいろとって食べるかたを〈うん〉、最初、なぜ、こうなるんだら〈うん〉つととき、びっくりしました〈はい〉。

T : で、あの…

I : でも…

T : はい、どうぞ。

I : {ブレス}、でも〈はい〉、こう、片付けときに、あー、こりゃ、き、いいなと思いました。

T : そうですか。

I : なんとというの〈はい〉、みんなが、箸が、行ったり来たりじゃなく、ちぶん [自分] が食べたいものをとって食べるから〈うん〉、なん〈うん〉、あるく [悪く] ないなと思いつつながら〈うん〉、あの、今は、ちゃんとやってみます。

T : それでいいと。

I : うん。

T : でも、なんかね、よく韓国の方は、えーと、取り皿だとか〈うん〉、取り箸〈うん〉、それ、そういうのは、その、みんな友だちなのに〈うん〉、なぜそんなことするって、よく言うんですね。

やっぱりみんなで〈うん〉つつきましょうと、どうですか？。

I : で、でも、韓国では、こうなったけど〈んー〉、ここに来た〈うんうん〉、食べるかたが正しいなと、わた

A010

しは思う。

T: あ, そうですか, ほ一。

I: なんとという <はい>, あの, のごった [残った] のものが, 汚れじゃない <はいはい, はあ>。
始め, すくったから <はい>, 新しい箸で, みんなとってくれるが <はいはい>, あの, 残ったものは
<はいはい>, あんまり <ん一>, ん一, 汚れじゃないかな, と思いますよ。

T: なるほどね <うん>, わかりました。

さっき, いろいろ, あの, ね, 日本語教室の話とか出たんです…

【地名2】に行ったときに, ちょっと, 自分の日本語を, いろいろ感じたっておっしゃいましたよね。

I: え一, すんご…

T: そのことを, ちょっと, もうちょっと教えてください。

I: あの, このとき <はい>, あの, 結婚式だときに <ええ, ええ>, あの, みんなで, こう座ってさべる [しゃべる] <はい> ときでした。

だけでも, 一人は, 子どもがいるし <うん, うん>, 勉強もできるの人だけでも <はい>, あたしのうちは子どもがないが <はい>, やっぱ子どもから, かつこう [学校] に帰って, 子どもから, なるの, お母さんはすごいよ <うん>。

これわかってました <うん, うんうん>。

で, それで, うちに帰って <はい>, なぜ, また, あたしができないかなったっけ <ほ一>, 一人では無理だなと思いました <うん, うん>。

それで, ここに, 日本語きょうしす [教室] <うん> すくって [作って] <うん>, で, まず <うん>, 食べるの, あの, 読み方が <うん> あるんだけど <うん, うん>, 【地名2】行ったときに, だんなさんと2人だけ, 食うかって言ったのよ <うんうん>, 2人で <うん>。

食うかが何 <うんうん>, わかんない <うん>。

だけお, 2人で <はい>, 食うってやったのよ。

だけ, 隣の人が, あ, この言葉変だなって言ったの。

T: は一, そこから気づいたんですね。

I: うん。

すんごく, びっくりしました。

T: あ一, そうですか。

I: あたしは <はい>, 街の人が, ちょうじゅだちょうじゅだ [上手だ上手だ] <うん>, やったから <はい>, ちょうじゅ [上手] だと思ったのよ <ええ, ええ, ええ>。

で, これが間違い。

T: は一, そうですか。

I: ほんつとにショックでした。

T: なるほど。

そのあと, こう, いろいろ努力なさって <うん>, 日本語教室で, で, あの, 今, どんなような, 勉強したりしてらっしゃるんですか?。

I: 勉強したいこと?。

T: え, してらっしゃるんですか?。

なんか, ちらっと, ちょっと, こないだ, 能力試験受けられたって, ちらっと聞いたんですけども。

I: あ一, あたし, ちゅうりし [調理師] 免許と <はい>, 2級, どうせんすると思います。

挑戦したい。

T: は一, その, なんか, す, ということは, 3級は合格なさったんですよね?。

I: うん <は一>。

3級とったら, ちょっとちしん [自信] があって <ほ一, ほ一>, あ一, 年とってもできるんだ <うん, ん一>, のりよく [努力] すれば <うんうんうん>, って感じがありました。

T: でも, なんか, たぶん, すごく努力をなさったんですよね <うん>, ゼロでいらして?。

I: で, で, 2時 <はい>, 夜中3時, 2時まで勉強したんだよ <は一, なるほど>, 初めてときは <ええ>。

絶対負げないように <はい>, あたしも <はい>, なんとかできないかなと思って <ええ>。

勉強のは大好きだから <はい, はい>, 夜中でも時間かかっても <ん一>, 時間わからなくなるね <うんうん>, むじゅ [夢中] なれば。

A010

- T: で、あの、えー、【I】さんにとって、何が一番大変でしたか、日本語を勉強する上で？。
- I: 上で。
書き方〈書き方〉、読み方。
- T: そうですか。
- I: 読みがた〈んー〉、難しい。
- T: そこになんか、【I】流の工夫ってありましたか？。
- I: ぜん、なんだかな〈はい〉。
だんなさんが、【人名1】っていうのよ〈うん〉。
あ、【人名1】は、いとこの名前じゃない、だっけ、行こ〈うん〉。
こうふうになるのよ〈うん〉。
ペーんきょかい [勉強会] 来たときは、行きましよう〈うん〉、行ってらっしゃい〈うん〉、こう言うんだけど〈はい〉、うちの場合は、ほとんど、行こ、【人名1】、こう言うのよ〈はい〉。
で、これ、意味がわからなくて〈はい〉、きょうしつ [教室] に来て〈はい〉、先生さ、行こ、【人名1】〈うん〉、くたが〈うん〉、何でしようかって〈うん〉、先生さきたら [聞いたら] 〈うん〉、漢字で書いてくださいって言ったから〈はい〉、漢字で書いてもらった〈はい、はい〉。
この意味だな〈はい〉と思ったのよ〈はい〉。
いやー、面白くて、よーし〈はい〉、これから勉強だって。
- T: あ、なるほどね。
- I: だから、勉強が大好きだよ。
- T: そうですか。
- I: 今も同じ。
- T: はい。
で、ちょっと、あ、うかがってもいいですか。
ご主人は韓国語お話になりますか？。
- I: じえんじえん [全然]。
- T: そうですか。
もし、できたら、やっぱりご主人も韓国語勉強するなんてのは、いいですよ。
どうでしょう？。
- I: うん。
でも、だんなさんは〈はい〉、いらないって言うのよ〈おー、そうです…〉。
なぜですか〈はい〉 ったっけ、あんたいるから大丈夫じゃねえ〈んー〉。
でも、きれいの言葉、5つだけよしえ [教え] ました。
- T: はい、そうですか。
- I: カムサムニダ〈はい、はい〉、コマスムニダ〈はい〉、イプダ〈はい〉、アニョハセヨ〈はい〉、と、きれいです〈はい〉、きれいですね、とか〈そうですか〉、これ5つぐらい。
- T: なるほど。
- I: これだけ〈はい〉 覚えれば〈はい〉、いいなと思うし、あと、あ、6つだ、マシスムニダ。
- T: あー、そうですね〈うん〉。
大切ですね〈うん〉、ろう、料理には {笑}。
- I: これだけ、教えたのよ〈はい〉。
でも、韓国さ〈はい〉、2人で行ったときには〈はい〉、あたしより、字読めないんだけども〈はい〉、看板見て、あ、これが食べる店、すぐわかる。
- T: はー、すごいですね。
ご夫婦して…
- I: 日本語、かえるわ、韓国語で歌ってるよ、だんなさん。
- T: はー、すごいですね。
そうですか。
- I: 十八番の韓国〈はー、*〉、『釜山港帰る』だって〈はー〉。
- T: あー、なるほどね。
あの、ちょっと話は変わるんですけど、あの、えーと、趣味はなんでいらっしゃいますか？。

A010

- I : 趣味？。
- T : はい。
- I : {ブレス}, 昔は趣味がいっぱいあるんだけど〈はい〉, 今は, ほん, ほとんどないな。
- T : そうですか〈あん〉。
- I : 今は, 琴, 習います, 琴。
- T : ほう, そうですか。
- I : 琴, 習います。
- T : あの, お琴と, それから, 韓国には, カエグムってありますよね〈うん, カヤグム, うん〉。
カヤグムとの違いってどんなところですか, 音だとか, こう, 形とか？。
- I : んー, は〈はい〉, ぶかし [昔] 〈はい〉, 日本も, 韓国のカヤグムと同じ琴で, 琴やったと思います〈はい, はい〉。
で, 変わったのほうは〈はい〉, 今, すっかいで〈はい〉, やるんだけど, 同じだと思う。
- T : んー, そうですか〈うん〉。
あの, 音なんかはどうですか, 音色は, うん？。
- I : 音もいいと思うな〈んー〉。
- T : そうですか〈はい〉, はい。
- I : だが…
- T : わたしもカエグム大好きなんです, はい。
- I : あー, そうですか。
だっけ, おとったり〈はい〉, こなれば, すんごいいいのよ。
- T : そうですか。
- I : だから, これは〈はい〉, 韓国の思い出した, あ, これカヤグムの音だなと思って〈うん〉, 何年ぐらいやったけど〈はい〉, あの, こうちょうせんにひかれて, ちょっと, 今, 休み中。
- T : そうですか〈うん〉, なるほどね。
- I : でも, 元氣なれば, まだいけますよ。
- T : はい, なるほどね。
いろんなことを, こう, 挑戦してらっしゃるんですね。
で, あの, えーと, 【地名4】っていうところは, やっぱり, 地域社会が, とってもね〈うん〉, こう, 仲が良くて, あの, とっても情が濃いところですよ〈ねえ〉。
で, えー, 【地名1】って, どんなところですか？。
非常に似てるんですか？。
- I : 似てる〈はい〉 じゃないんだけど〈はい〉, 7月の28の日は〈はい〉, ま, あ, あたし, うん, だけ, あたしが住んでるところが〈はい〉, お祭りだよ〈はい〉。
で, このときは, よーり [料理] を, ちゃんと準備して〈んー〉, みんな, あさげ, 食べるのほうは〈うん, うん〉, 韓国と似てる。
- T : あ, やっぱりそうですか〈うん〉。
ほおほお。
- I : だから, あたしは〈はい〉, 日本じゃない感じが, ときどきありますよ。
- T : あー, そうですか, ふーん。
- I : で, だんなさんは韓国よーり好きだし〈うんうんうん〉, ほとんど, よーりや [料理屋] がら〈うん〉, とってないのよ〈んー〉。
全部手作り〈ほう〉, 韓国のよーり〈はい, なるほど〉。
でるむ, げんかいぐむ, くるし〈うん〉, ちょうかいむけるし, いっぱいくるのよ。
- T : 【地名1】って, いいとこですね。
- I : うん, すんごくいいて, とこよ。
- T : そうですか。
で…
- I : 離れない。
- T : そうですか。
あの一, その中で, たぶん, これだけ意欲的な【I】さんなので, なにか, いろいろ活動とか, してらっ

A010

しゃるんですか、街で？。

I： 街で〈はい〉、活動は、今ないんだけど〈はい〉、あたしがやりたいのほうは〈はい〉、一人暮らしのばあちゃんたちに〈うん〉、なんかよーりを、つこすだけ、すくって〈ほー、ほー〉、食べさせたいなー、と思い。

T： いいですねー。

I： で、い…

T： 例えば、どんなふうな、きか、あの、計画ですか？。

I： あの、だれもない、で〈はい〉、子どももそう、みんな出稼ぎで〈はい〉、一人のおばちゃん〈はい〉。からいものじゃなく、優しい味のものを〈うん〉、すくって食べさせようかなと思います。

T： ーん、そうですか。

I： で、今〈はい〉、さかい [社会] 保険の人たちの、すきあって〈うん〉、あの、みんなでこう、おち [おうち] の中で〈うん〉、ばーちゃん [ばあちゃん] たち〈うん〉、ちーちゃん [じいちゃん] たちを、あの、いちゅも [いつも]、こう、なんです* 〈はい〉、面倒見る、世話するの人たち〈うん〉、あじまり [集まり] があるのよ〈ほー〉。

で、うちのばあちゃんも89歳〈はい〉。

腰が、ちゃんと曲がったけども、元気。

T： あ、そうですか〈うん〉。

I： だから、これを話しながら〈んー〉、だっけ、福祉の人たちが〈うん、うん〉、あたしから勉強したと〈ほー〉。

で、何をもって言ったら〈はい〉、あなたは、人の心を読むっていうの〈ほー、ほー、ほー〉。

お母さんが、何が欲しいか〈はい〉。

例えば〈はい〉、日本の昔のおばちゃんは、頭はあんまり洗うのを面倒だと思って〈うん〉、洗わないのよ〈うん、うん、うん〉。

で、いつか、お母さんのこ、ちょ、ここが〈うん〉、ちょっと、苔があったのよ〈うんうん〉。

{ブレス}、どうやって、傷つかないで〈んー〉、これをちょっと洗って〈うん〉やるかなと思ったときに〈うん、うん〉、母さんお願いがある〈うん〉 たっつけ〈うん、うん〉、なん、なんだかい、って〈うん〉。

風呂場に行って、ちゃぶとん、くびだけ、ちょっと〈うん〉、あたしにお願いできない〈うん、うん〉、たっつけ、なぜあつたっけ〈うん、うん〉、お母さん、こう〈うん〉、頭の中に、な、なにかある〈うん〉。

て、このとき、ちょっと、ご、すめ [爪] が長かったのよ〈うん〉。

たっつけ、ゴム手袋、はいて〈うん〉、これからお母さんのこと面倒見なければならない〈うん〉。

だから、今は〈うん〉、ネンス [リンス] するのよ〈うん〉 って言ったら、そう、って、これ、苔取れました。

T： はー、そうですか〈うん〉。

そうやって、少しずつ、こう、いろいろ…

I： うん、少し少し〈はい〉。

と〈はい〉、すみ [爪] が伸ばしたときに〈はい〉、痛くない〈うん〉、今、あたし、ちょっと取ってやるかった〈うん〉 つけあれば〈うん〉、いいか、きたねが、あたしがやるって〈はい〉。

いいよ、わたし〈うん〉、これからだよ〈うん〉、これから〈うん〉。

だって、ちゃんとやれば〈うん〉、ありがとう〈うん〉、って言うのよ〈なるほどね〉。

だけ、前、来たのは〈はい〉、すんごく厳しくて〈はい〉、こわくて、いっつも2人だから〈はい〉。

でも、今は、すんごく優しい。

T： それは、でも…

I： これは、うん…

T： 【I】さんの努力ですね。

I： これは〈はい〉、あの、日本語勉強したから、わかってます〈ほー、ほー、ほー〉。

なんというところ〈はい〉、優しい声をやれば〈うん〉、優しく来る〈うん、うん、うん〉。

おこれれば、おこってくる〈はい、はい〉。

これを、わかってます〈はい〉。

日本語教室にきつてから [来てから]、これは一番大事だと思ってる。

T： はー、そうですか。

I： で、言葉が足りないから〈はい〉、声だけ、おつきく、やるでしょ？。

A010

T: あー, はいはい。

I: これが, だめだったのよ。

T: なるほどねー。

I: で, 今は〈はい〉, ちょっと, こう, 話ができるように〈ええ〉なったから〈はい〉, お母さんとか*〈うん〉, この前は, おがさん{語気を強める}と〈笑〉, なるほど, こうやったけど, 今はお母さんたっけ〈はい〉, なんだかいと, こう来るの〈んー〉。

なんだ{語気を強める}ってんじゃ*, お母さん{語気を強める}*, 何{語気を強める}って〈うん〉, こうやるのよ。

で, 今…

T: やっぱり…

んー。

I: うん, お母さんった〈はい〉, なんだい〈はい〉, たっけ, 来るのよ。

T: こう, お互いのね〈うんうん〉, 表現で, 違ってきますよね〈うん〉。

I: それで…

T: はい, ですけどですね, 日本では, あの, 【地名1】は, あれですけど, 東京なんかだと, もう, ね, お年寄りには大事にしない〈うん〉, 核家族っていうので, テレビとかもご覧になりますか, ときどき?。

I: うん, 見ますよ〈はい〉。

T: それは, どうお思いになりますか?。

I: で, あたし, だんなさん, ***〈はい〉, 日本人ってばかだね〈ほー〉, みんなちぶん[自分]の親を, なんでこうするの〈はい〉, って言ったら〈はい〉, だから, 昔, こうなったから, 日本がちょっとおかしいよ〈うん〉, って言うのよ。

だっけ, 子どもが〈はい〉, *, 母親殺したり, こなれば, かこかこなればしけんだよ〈ほー〉。

あの, 子ども誘拐したり〈あー〉, こなれば, しけん。

T: でも, 日本, どう変えたらいいんですかね。

何を変え, どんどん, どんどん, そういう方向に行っちゃってますよね。

I: ただね, 日本の場合には〈うん〉ちょっと厳しく〈うん〉, 犯罪のは, 厳しくならなければならないと思います。

T: あ, そこがだめなんですか。

I: これが, 一番, ちょっと, 怪しいなと思う。

T: でも, それをしないために, なんか, 教育をもう少し変えたらいいのかな, とか, わたしは思うんですけど。

I: 教育も同じ〈はい〉。

なんと言えど, 子どもたちが, 髪が黄色くなったり〈はい〉, ま, 化粧したり〈はい〉, 高校生たちが, こなるでしょ〈はい〉。

韓国は, こ, そうじゃないもん〈あー〉。

ちゃんとセーラー服を着て, 高校までは, ちゃんと〈んー〉, きぶんとうきの, 服があるのよ, 学校の服。

T: なるほどねー, あー。

I: で, これがだめなの。

T: そうですか。

I: うん。

これは, ちょっと, 変わりばえのあると思うし。

こ…

T: 自由すぎるということですか?。

I: うん, 自由すぎる。

T: あー, なるほどねー。

I: ちゆう[自由]が多い。

子どもが, 何時まで, うち, け, 来なかったら〈うん〉, ちょっと探してみればいいな〈うん〉, と思う*, 全然探さない〈うん〉。

このまんまだもん〈うん〉。

T: あー, なるほどね。

A010

- I : よなが [夜中], 来てもいいし 〈はいはい〉, もう 〈はい〉, 来なくっても 〈うん〉 探してないな 〈んー〉。
- T : そ, 親子関係の, その, あの, なんででしょう, 気持ちもあまりうまく, こう…
- I : ううん, これは母親のちえど思う。
- T : 母親の問題ですか。
- I : うん, 母親の問題。
- T : はー。
- I : ちゃんと話しながら 〈はい〉, こう, こうなればだめだよ, とか 〈んー〉, 女の子は大事にしないと 〈うん〉, なんか, 外から, いんしんしたり 〈うん〉, こりゃだめだね。
うちの親戚も1人が, こうふうになったのよ 〈んー, うんうん〉。
だから, 大変ことある。
- T : んー, そうですか。
- I : だけ, だんなさんが子ども, いやだって 〈んー〉, だから, 子ども, 準備しなかったのよ 〈ふーん, そうですか〉。
んー, だんなは, 子どもなんか 〈はい〉 いらないって 〈んー〉。
こらほらほらっというのよ 〈うんうんうんうんうん〉, テレビで。
だから, いやだから 〈ええ〉, 夫婦で 〈はい〉, 元気で 〈うん〉, がんばりましようって 〈んー〉。
- T : さっきね, 夢のことをおっしゃいましたけど, おひと, 一人暮らしの人とか 〈うん〉, 他に, なんか, こう, 計画とか, もっと, 夢みたいなの, なんか, ちょっと教えてください。
- I : {プレス} …
- T : この【地名1】で, 大好きな【地名1】で, どんなことを, これからしていこうと?。
- I : あー, 韓国語, ちょっと, よしえたいな [教えたいな] と思います。
- T : ほー, そうですか。
- I : なんとという 〈はい〉, 読みこと, 書きことが, できたから 〈はい〉, 漢字, よしえながら 〈うん〉, 韓国よしえればいいな, と思います。
- T : そうですよねー。
- I : みんなが, いっち [いつ] 勉強会あるのと言ったっけ, あたしじゃないよって言うの 〈うん〉。
みんな, なりたい人が, 今, こっち, もうちょっと 〈うん〉, 多すぎ 〈うん〉。
- T : あ, 今やってらっしゃるんですか, ***?。
- I : ううん, やってない。
- T : *, 多すぎっていう…
- I : だけ, みんなが 〈はい〉, やる, やるやる 〈はい, はい〉, って人が 〈はい〉, いくから, いくからいつてこう多いのよ 〈はい〉。
- T : そうですか。
- I : で, あたし, ほとんどのそうがく [小学] から, 中学から 〈はい〉, 韓国語 〈はい〉, ちょっと, こう, 知りたいね, に, 頼まれどきに 〈ええ〉, 必ず行って 〈ええ〉, あの, ふるさと帰るとか 〈ええ〉, あの, そうがくこーねんせい [5年生] のとき 〈うん, うん〉, なんか, 韓国のうだ [歌] 〈うん〉, 『コヤグポン』 〈はいはい〉, これを, 【学校名1】と, 【学校名2】で, あたし, イベントやったことあります。
- T : あー, そうですか。
- I : 韓国の服きいて [着て] 〈はい〉, 歌ったり。
- T : チマチョゴリ着て。
- I : うん。
- T : はー, そうですか。
- I : で, 中学校では 〈はい〉, あの, 冬至のとき 〈はい〉, あの, あたしのこと, ちょっと来てもらいたいわって言ったら 〈ええ, ええ〉, 韓国服, ちゃんと準備して 〈はい〉, 女の子たち, みんなで 〈ええ〉 きて [着て] 〈ええ〉, さしん [写真] 写ったり, だけど, 韓国の冬至の場合は, あの, 小豆を 〈はい〉, あの, こう, 皮, 剥けて 〈はい〉, あんこじゃなく, ちょっとぬるくして 〈はい〉, あの, もちこ*** 〈うん〉, たんご [だんご] すくって 〈うん〉, やる, 冬至の, 冬至に食べるもの 〈うん〉, *** 〈なるほど〉。
これを 〈はい〉, 子どもたちに食べさせました。
- T : はー, そうですか。
- I : 中学校。

A010

- T: ね, そういうね, こう, イベントっていうか〈うん〉, ふれあいが, またね〈うん〉, 日韓のあれになって, いいですよ〈うん〉。
- I: だから〈はい〉, だれでも〈はい〉誘っても〈うん〉, 忙しくても〈うん〉, あー, あたしがしちゅう [必要] だば〈んー〉, じゃ, 行こう〈うん〉。
父さん, こうこうなったから〈うん〉, 今日は, あたし, できますよ〈うん, うん〉, ってっか, いいよ〈うん〉, 1人でやるからって。
いっつも, だんなさん, きよる。
- T: あー, いいですね。
日本の場合, なかなかね, あの, 妻は妻, 夫は夫, っていうの, 多いんですけど, そこは…
- I: こうじゃない。
- T: あー, そうですか。
- I: たにまけ [種まき], たうえ [田植え]〈うん〉, 稲刈りでも〈うん〉, 勉強会がかさまる [重なる] ときもある〈うん, うん〉。
こうぜんど, あたし, かんばら, 行ってらっしゃい, ってで〈んー〉。
必ず来ます。
- T: そうですか, すばらしいですね。
- I: 家族全員, ど, ばっち [街] 全体が。
- T: あ, そうなんですか。
- I: まずね〈はい〉, なしど, なすがあるでしょ〈はい〉。
でっけ, あたし, いっつも, なしとはっそん [発音] する〈はい〉。
で, 漢字を書いて〈はい〉, これはなす〈はー〉, これはなしって直す〈いやー〉。
まーち [街] の人, すばらしい。
- T: すばらしいですね。
わたし, そこんところも, ほんと, もっとゆっくり, き, うかがいたいんですけど, えーと, ちよっと, 時間のあれもありますので〈はい〉, ここで, ちよっと, ロールプレイをしたいんですけども〈はい〉, あのー, ロールプレイ, ご存知ですか, ミニドラマ?。
- I: あー, そうですか {笑}。
- T: 2人で役を決めて, いいですか, ちよっと, やってみてもいいですか。
あの, 日本人の, とても親しいお友だちっていらっしゃいますか?。
日本人の友だち。
*…
- I: 日本人友だち〈うん, はい〉 いますよ…
- T: ええ, な, おな…
- I: 3人ぐらい。
- T: そうですか。
えーと, その, そのお友だちということにしてください, わたしを〈はい〉。
えーと, わたし, あの, ま, 【T (名)】ですけど, えーと, 【T】が, えー, さんが, ちよっと, お金を貸してくださいということ, ちよっと, これ読んでいただいてもいいですか?。
声を出して読んでいただけますか?。
- I: 友人にお金を貸してください。
- T: はい, と。
- I: 頼まりました。
- T: はい, いいですか。
- I: たいふえん, たいへん親しい〈はい〉…
- T: ちよっといいです…
- I: 友だちですか。
- T: はい, いいですか〈うん〉。
えー, 友人に, あ, お友だちにお金を貸してくださいと頼まりました〈うん〉。
で, とっても, たいへん親しい, と, あの, 友人ですが, 断ってください, と後ろにあります。
- I: あー。

A010

- T: はい。
- I: あ, これが。
- T: はい, よろしいですか？。
- I: {解説文を読む}〈はい〉あー。
- T: はい。
- I: で, とても大事な人だけでも…
- T: そうです, でも, か, 断ってください。
- I: うん, うん。
- T: いいですか。
えーと, お友だちの名前, き, うかがってもいいですか？。
- I: うん。
- T: 何ていう人ですか？。
- I: んー, 【人名2】さん。
- T: 【人名2】さん, じゃ, わたしが, 【人名2】にしましょう〈うん〉。
【人名2】にね, その人だと思ってくださいね。
でも, あの, 断ってくださいね。
- I: はい。
- T: いいですか, はい。
えーと, 【I】さん, あのね, わたし, あのー, ちょっとね, えと, 急な用ができて, 東京に行きたいんだけど, 今ね, ちょっと, 手元がないので, 5万円貸してもらえない？。
帰ってきたら, すぐ戻す, だから, 1週間後に返すから。
お願い。
- I: こりゃ, ちょっと, おかねど [お金の] ことはね〈うん〉, 友だちは〈うん〉, あんまり, やりたくないなって…
- T: ん, でも…
- I: あたし言うのよ。
なんとというと〈うん〉, 友だちが, 万が一, 約束守らなかつたら…
- T: でも, あたしだって, 絶対守るから。
- I: ちょ…
- T: 【I】ちゃん, お願い。
- I: ちょっと, これはむーり [無理]。
- T: なんで？。
- I: なんでだって*, 友だちだから〈うん〉, やりたくない。
- T: でも, あたし, それないと, 東京に行けなくて, 大変なことになっちゃうの。
お願い。
- I: どうしよう。
じゃ, 必ず, かして。
- T: うん, もちろん返すけど。
- I: うん, わかった, あした, やる。
何時まで, やればいい？。
- T: え, あの, あしただったら, 何時でもいい。
- I: 何時でもええ。
- T: うん。
- I: じゃ, こーぜんじゅん [午前中]〈うん〉, あの, きんこう [銀行] から, こ, お金を, おりて〈うん〉, あんたた, やりますから〈うん〉, 安心してね。
- T: うん, ありがとう, うれしい。
- I: どうも。
- T: どうもありがとう。
はい, あの, じてんし, ごめんなさ, これで, あの, 終わりますけれども, 1つ, ロールプレイ。
あのー, えー, 自転車で, こう, いろいろ動いてらっしゃ, 車ですか？。

A010

- I : 車。
- T : あ, 車ですか, そうですか, はい。
えーと, それから, ときどき, 旅行とかも, いらっしゃるんですか?。
- I : ううん, 車で, 1人でほとんど行けません。
- T : あ, そうですね。
あー, あの, ご主人と一緒に〈うん〉ということですか, はい。
えーと, それじゃ, もう1つだけロールプレイをしたいんですけど, いいですか?。
- I : はい。
- T : はい, じゃ, あの, レストランで食事をしました〈はい〉。
えー, どうかね〈うん〉, いらっしゃるときありますよね?。
レストランを出てから, すぐ忘れ物をしたことに気がつきました〈はい〉。
レストランへ電話をしてください。
- I : はい。
- T : はい。
では, 東京に行ったときのレストランにしましょうか。
いいですか?。
- I : はい。
- T : 大丈夫ですか。
はい, じゃ, あたしが, あの…
もしもし?。
- I : はい, 【I (フルネーム)】です。
- T : はい, あの, レストラン***でございます。
- I : はい, どうも。
- T : はい。
- I : あたし, あの, ここに, そこじ [食事] とるときに〈あ, はい〉, あすれもの [忘れ物] があったけども〈はい〉, ちょっと, 探してみませんか?。
- T : はい, どんな, えー, 何をお忘れになりましたか?。
- I : あの, 小さい〈はい〉, あの, こせんのさいぶ [財布] を, ここさ, ちょっと落としたけど。
- T : あ, そうですね〈はい〉。
えーと, どんな形でしょうか?。
- I : あのー, 丸い, 小さい, 赤い, **, さいぶでつたけど〈はいはい〉, ありますから, あります, あります
だったら〈はい〉, あたしのてんがばんおー [電話番号], よしえる [教える], ますから〈はい〉, ここで電
話をください。
- T : はい, わかりました〈はい〉。
ちょっと, じゃ, お, お教えください。
はい, どうぞ。
- I : はい, 【電話番号】〈はい, はい〉, 【I (フルネーム)】です。
- T : あ, わかりまし…
- I : ごめんなさい。
- T : はい, じゃ, あの, また, あの, 探して, すぐお電話いたします。
はい, ありがとうございます…
- I : はい, どうも, ありがとうございます。
- T : はい, どうも, 失礼しまーす。
- I : よろしくお願いまーす。
- T : はい。
はい, じゃ, これで, ロールプレイ終わりますね〈うん〉。
はい, あのー, 今日は, えー, た, とても雪を, あの, たくさん降ってますけれども, これからどうな
いますか?。
- I : {ブレス}, これから, おうちで行って, あした, 結婚式行くから〈ほー〉, あの, けっこんしぎ [結婚式]
の, あの, 服とか〈はい〉, あの, おにんぎり [おにぎり] とか〈はい〉, おばんじょ, ちょっと, 作って,

A010

準備しようかなと思います。

T : そうです…

結婚式は, どんなお洋服で, チマチョゴリで？。

I : ううん, チマチョゴリ, なんだか, ふちの, あ, なんだっけ, トゥーピースか。

T : あ, そうですか。

I : きらきらするびす。

T : は, そうですか, はい。

もう, この雪景色も素敵ですね, はい。

I : すんごく, いい街だよ。

T : そうですねー。

はい, 今日はどうもありがとうございました。

I : どうもありがとうございましたー。

T : 失礼します。